

魅力ある河川空間の創出（自然再生）

手取川水系手取川（石川県白山市）

美しさと文化の香りがする地域づくり

- ・豊かな自然の創出

事業の概要

手取川は急流河川で、扇状地河川の特徴としての原風景である「石の河原」が、手取川全川に渡って広がっていたことが特徴でありました。しかし、現状では河床の低下により一部で基岩が露頭するなど、河川の流況等によっては魚類の生息環境が悪化している区間が見受けられます。

整備効果

手取川扇状地の特性を踏まえた上で、魚がのびやすい生息環境の保全と創出、バランスのとれた河川環境の保全に配慮しつつ、石川県の名の由来となった手取川の原風景である「石の河原の復元」を目指します。

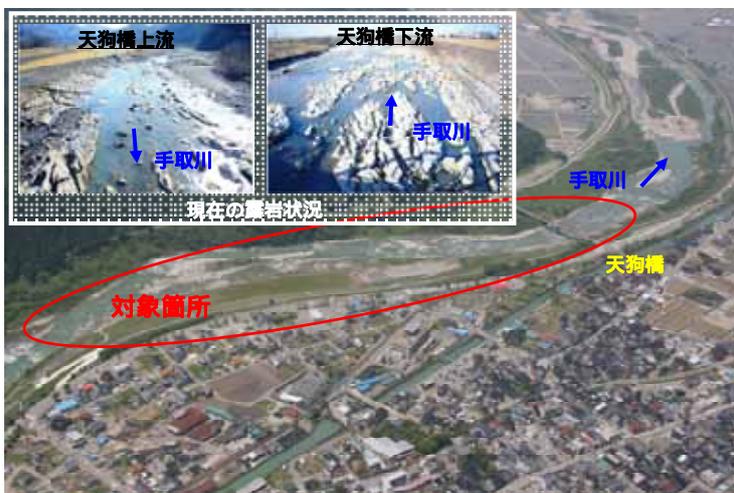
事業着手

平成20年度

平成20年度の事業内容

平成20年度は、基岩部における砂礫河床復元に向けて、現地発生材等を活用した瀬・淵形成を考慮した試験施工を実施します。

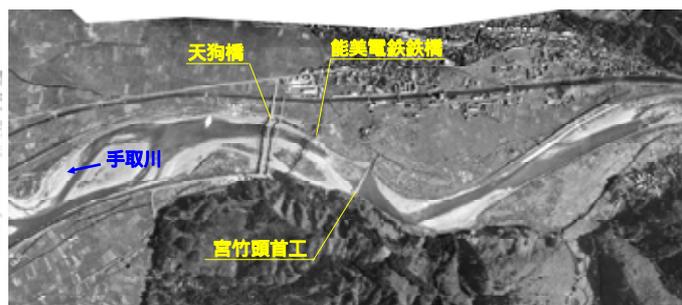
位置図



平成19年5月撮影



石の河原イメージ



昭和30年頃【砂礫河床】